

食の卓 周辺

梅雨だと

いうのに、6

月は、外出で

忙しい毎日

でした。3、

4日に会報

の仕上げと発送を終え、ちよつと疲

れましたので、5日のスイミング教

室は休み、机に向かつて翌日(6日)

の講演の準備。ぜひ私にと、ご指名

があり、久しぶりに保育園の保護者

会での講話。聞き手の熱心なまなざ

しに元気をもらいました。

6日夜は、宇土市民会館でのご講

演の事前打ち合わせで、西村繁男先

生と夕食を一緒に。

7日朝、ホテルに先生をお迎えし

て宇土市民会館へ。今年度の郡部で

の講座は今回のみ。大変わかりやす

い内容で、楽しい時間でした。

3月30日。6月9日から2泊3日

の四国旅行のお誘いが届きました。

旅程に足摺岬と宇和島が入っていた

ので参加することに。38年前、ジョ

ンソン社の招待で、2週間、一緒に

アメリカを旅した仲間です。

以前から、一度、松山(愛媛県)に行ってみたく思っていました。

折角、四国に行くのだからと、一日

早く出かけ、8日は終日、道後温泉

と松山の街を一人楽しむことに。

8日朝、西原停留所4時59分発の

高速バスに乗車して福岡空港へ。乗

り遅れたら大変と、目覚まし時計2

個だけでは心配で、お掃除ロボット

ルンバを寝室に持って上がり、4時

20分始動にセット。ベッドの下で唸

り声をあげ動き始めた音で目を覚ま

しました。

福岡空港から松山空港へ。8時30

分到着。(このことを娘に話したら、

そんな無茶をしようと叱られました)

松山市内を動き始める前に荷物は

ホテルに預けることに。リムジンバ

スに乗る前に切符を購入。車内で一

日乗車券のテロップが流れていたの

で、運転手さんに尋ねて購入したら、

すでに買っていた切符代を返金して

くださった。因みに一日乗車券は千

五百円。路面電車代はどこまで行っ

ても一回、百六十円。千五百円分乗

るかどうかわからないけれど、カー

ド見せるだけなのは、便利でした。

梅雨時の旅行、服装は、Tシャツ

にジーパン。それにジーンズの上着

雨に濡れた時のために、スラックス

とブラウス一枚。下着類と共にそれ

らをナップザックに詰め込みました。

松山では、勿論、道後温泉へ。道

後公園で下車。子規記念博物館では、

子規の世界を堪能。正宗寺内にあり、

子規が17歳まで過ごした家が復元さ

れている子規堂にも。松山城へは、

ロープウェイで登り、夕方、デパー

トで食事をしながら山の上に立って

いる松山城を眺めました。

ホテルに帰る前に松山駅に戻り、

翌日乗車するJR券をジパングで購

入。翌朝、松山駅を発ち、JR後免

駅で乗り換えた時、岐阜から参加し

たKさんと合流。高知駅でみんな揃

い4人一緒に中村へ。今回の企画者

は、高知のMさん。中村までは2時

間ほど。Mさんがリュックの中から、

4合瓶のどぶろくと紙コップに氷と、

つまみに裂きイカを取り出し、みん

なに振舞った。2本目は、お店の昼

食でカツヲを刺身にどぶろく一本。

岐阜から参加したKさんが途中で仕

入れたどぶろくは夕食時に。

ジョン万次郎生誕地や四国で一番

大きい公園「南楽園」へ。この梅雨

時に企画したのは、此処の花ショウ

ウブを見せるためだったとのこと。

色々回りましたが、六、七十代のお

ばさん達は、旅中、どぶろくを楽し

んでおりました。11日夜帰宅。12、

13日は、田中千代野さんの素敵なお

はなしを楽しみました。(横田)